

# 議会の手帖 205

～いつも市民の一番身近に・いぬやま市議会だより～

2024.5.1



【今号の表紙】水野智之様「昨年の夏に八曾キャンプ場へ行き、魚を釣って、ピースサインをしているところです」



1億6,999万円

**特別教室に空調設備を設置します**  
令和5年度に実施した設計業務をもとに、小中学校の特別教室に空調設備を設置します。



1億4,996万円

**給食費無料化の拡充を行います**  
給食費無料対象者を拡充し、新たに小学1年生の給食費を無料とします。



1,771万円

**都市公園維持管理委託の見直しを行います**  
都市公園等を安全で良好な状態に保つよう維持管理の見直しを行います。



1,438万円

**高齢者タクシーチケットの支給範囲が拡大されます**  
これまでの対象に加え、75歳～84歳までの運転免許証を持たない住民税非課税世帯にも拡大されます。



803万円

**病児保育事業がはじまります**  
令和6年4月より、社会医療法人志聖会総合犬山中央病院にて、病児保育事業がはじまります。



695万円

**移住・定住促進事業**  
「住むまち」としての魅力を発信するとともに、補助金を交付することなどにより、移住・定住の促進につなげます。

市長から令和6年度の予算案が提出され、本会議や各常任委員会にて審査されました。その結果、全ての予算案が提案どおり可決され、令和6年度の税金の使い道が決まりました。その中から、主な事業を紹介します。

## 令和6年度予算案をチェック 税金の使い道が決まりました



令和6年度予算  
(新税主要事業)  
はこちら

**一般会計予算**  
278億 780万円

**特別会計・企業会計予算**  
203億6,742万円

**合計**  
481億7,522万円

## 2月定例議会 で犬山市の こんなことが決まりました。

2月定例議会

(25日間・2月26日～3月21日)は

○市長提出議案……………39件

○委員会提出議案……………1件

○議員提出意見書……………1件

が提出されました。

すべての議案名と結果は、  
犬山市議会ホームページを  
ご覧ください。



議決結果一覧  
はこちら

今号では  
この中から  
1つを選びました

第7号議案 犬山市職員定数条例等の一部改正について



### 市役所の機構改革を行います。

【内容】

令和6年度の機構改革に伴い、福祉課・地域協働課・文化スポーツ課・子ども未来課の4課を8課に分割します。

こんな質問が出ました。

**Q** 課の分割により福祉課や高齢者支援課の仕事量の増加が見込まれるが、人員体制はどう考えているか。

**A** 高齢者あんしん相談センターの体制を強化するほか、地域課題を包括的に支援する「重層的支援体制整備事業」を実施するため、令和4年度から福祉課と高齢者支援課の正規職員数を増員しています。

**Q** 新たに創設される多様性社会推進課の業務内容は。

**A** 社会環境の変化に対応するため、外国人市民との多文化共生事業や、パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度、男女共同参画事業などを推進していきます。



市役所のご案内

一  
般  
質  
問

聞いてみたいな  
こんなこと



一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？

一般質問全ての内容を動画で視聴できます。左記のQRコードからご覧ください。



ペット同室避難について



公明  
クラブ  
譚訪 毅

**Q** 市では令和4年12月より、市民交流センター（フロイデ）、体育センター（勤労青少年ホーム）、楽田ふれあいセンターの避難所をペットと同室で過ごせる避難所に位置付け、今年度は1月に市民交流センター（フロイデ）にて避難所設営訓練が行われたが、訓練を受けての今後の課題、取組について伺う。

**A** 今年度の訓練では、訓練参加者が飼っているペットを実際に施設内に受け入れ、避難所の受付、同室避難スペースの設営、片付けまでの一連の流れを確認しました。訓練後の意見交換では、避難者役の方からは「マットが暖かった」、「ペット避難に関する市民周知が必要」という意見がありました。一方、勤労青少年ホー



議会の主な議案等にチェック   
議案に賛成・反対しました。

2月定例議会では、39件の市長提出議案のうち、37件を全員一致で、2件を賛成多数で可決しました。また、1件の委員会提出議案、1件の意見書を可決しました。



全ての議案の賛否はこちら



意見書はこちら

令和6年2月定例議会 議案の賛否（全員一致以外） ○：賛成 ×：反対 議：議長 除：除斥 退：退席 欠：欠席

議案等番号	件名	議決結果	日本共産党 犬山市議団		公明 クラブ		創大会					清風会			ビアンキ恵子					
			小川隆広	岡 覚	岡村千里	島田亜紀	譚訪 毅	増田修治	光清 毅	小川清美	畑 竜介	玉置幸哉	柴田浩行	大沢秀教		鈴木伸太郎	沼 靖子	久世高裕	柴山一生	丸山幸治
第8号議案	犬山市の議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	×	○	○
第26号議案	令和6年度犬山市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	×	○	○

委員会提出議案

	名 称	内 容 (要 約)
委員会提出議案第1号	犬山市議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について	これまで地方自治法の規定により、議員個人と市との請負が認められていなかったが、地方自治法の一部改正に伴い、地方自治法施行令で定める一定金額（一会計年度において300万円）までは、議員個人と市との請負が規則の対象から除かれることとなった。これに伴い、議員の犬山市に対する請負状況を公表することにより、請負の状況の透明性を確保し、議会の運営の公正及び事務の執行の適正を図るため、条例を制定する。

意見書

	名 称	内 容 (要 約)
意見書案第1号	国民健康保険の国庫負担の引き上げ、改善を求める意見書	犬山市議会は、国保への国庫等の公費負担割合の更なる引き上げにより、国保制度の財政基盤の一層の強化を図られるよう、強く要請する。そのため、国において次のとおり改善を求める。 1.国民健康保険の国庫負担を引き上げ、十分な被保険者支援を行うこと。

### 軟骨伝導イヤホンの導入について



公明クラブ 島田 亜紀

Q 「軟骨伝導イヤホン」は、耳に軽く当てるだけで利用できるもので、装着時の痛みが少なく、通常のイヤホンのように耳穴をふさがない上、左右のイヤホンの音量を個別で調整でき片耳だけでも使える。また、イヤホンは集音器とセットになっている上、雑音を取り除く機能があり、小さな声もはっきりと聞くことができる。市の窓口はこの軟骨伝導イヤホンを設置することにより、マスクの着用による聞こえづらさや、大きな声で会話し個人情報周囲に漏らすリスクの軽減が図られるため、高齢者の方が安心して窓口に来ていただくことができ、住民サービス向上にも大きくつながると確信している。今後本市の窓口には、

A も導入を検討していただきたいと考えますが、当局の見解はどうか。市役所の窓口には耳が遠い方も多くいらっしゃる。ことから、繰り返し同じことをお伝えする場合も多々あります。一度で正しく伝えることができれば、市民の方にとっても職員にとっても負担軽減に繋がるものと考えます。まずは試行として、高齢者支援課の窓口一台導入し、利用者の反応を探りながら、その有用性などを確認していきたいと考えています。



Q デマンド交通の改めての実証実験は行わないのか。 A デマンド型交通については、令和4年度に一部地区において実証実験を行いました。現状では新たな移動手段として必要性を感じている人は、少ない状況と分析しています。また、今年度策定した地域公共交通計画においても、路線型バスであるわん丸君バスを生活交流路線と位置付け、確保・維持・活性化していくとされています。そのため、デマンド型交通については、早期の導入は見送り、わん丸君バスでカバーできない部分はタクシーで補完していく方針です。しかし、デマンド型交通についても、公共交通を取り巻く環境は日々変化するため、地域公共交通



計画において、調査・研究をしていくとしています。なお、現時点では、市費での実証実験の予定はありませんが、令和6年度に愛知県の事業として、A1デマンド交通の実証実験が行われる予定であり、対象地域の募集がありました。実施される地域は県内で1つだけですが、市費の負担なしで実証実験が行えることから、本市においてもエンタリーし、選考結果を待っている状態です。

### コミュニティバスの利便性向上について



創大会 光清 毅

Q コミュニティバスの停留所を決める際には、地域の要望をどのように反映しているのか。 A バス停留所を決める際には、個人の要望ではなく、町内会などの地域や各種団体の要望としていただき、すべてに対応することはできないものの、再編のタイミングで極力実現できるように調整を図っていきます。

A 利用者の利便性を図れないか。 施設敷地内にバス停留所があれば、利用者の利便性の向上に繋がります。一方、乗り入れにより路線の延長が延びることにより、目的地で時間がかかることや、遅延の発生等の懸念があります。商業施設等への乗り入れについては、個別に判断していく必要があるため、次回の再編に向けて、利用者の意見を伺いながら研究していきます。

Q 次回のバスの再編に向けてのスケジュールはどうか。 A 令和6年度に町会長やバス利用者を対象としたアンケート調査を実施し、令和7年度に新路線や新ダイヤ等の再編案を策定し、令和8年12月の再編を予定しています。バス停留所を商業施設等の駐車場内に設置して、



### 住宅の耐震について



創大会 増田 修治

Q 木造住宅の無料耐震診断耐震改修補助金への関心が高まっていると思うが、利用件数の実績、問合せ状況を伺う。 A 令和5年度の実績は、耐震診断が50件、耐震改修補助が5件、除却費補助が18件です。能登半島地震を機に問合せが増加しており、今後も増加していくものと考えますので、状況により令和6年度予算が不足する場合は、必要に応じ補正予算にて対応いたします。

Q 他の自治体では、屋根の軽量化を推進し、単独の補助事業として設けている。本市も補助制度の拡充などに取り組めないか。 A 屋根軽量化は、耐震性の向上に有効であることから、全国的に補助制度を設けている自治体もあります。補助の制度化については、まずは耐震診断を受けた方に対して、アンケートによる利用意向調査を行いたいと考えています。

Q 耐震改修工事において、どのような工事が多いのか伺う。 A 内装のリニューアルも含め、壁の補強や柱を金物で固定するケースが多く、屋根の改修、基礎の補強などに至るケースは全体の2割程度です。



一般質問

行政のDXについて



創犬会 畑 竜介

行政視察で行った兵庫県宝塚市では、DX推進にあたり、データ活用ของทีมと業務改革チームがあった。また3人の専門家を外部登用し、伴走しながら推進しており、犬山市も全庁的な取組が必要になっていくと考えるが、今後の推進体制についてどのように考えるのか伺う。

A 庁内全課を対象とした横断的、かつ一定の権限を持ち、そこでの決定が本市のDX推進の決定となるような部門の設定や外部人材の登用も想定し、人選も含め、令和6年度には本市の取組に参画してもらえ準備を進めていきます。 Q DX推進の意義について市長の考えを伺う。 A DX推進の意義・目的は「市民サービスの向上」と

高齢者タクシージェット助成について



創犬会 玉置 幸哉

高齢者タクシージェット助成の拡充について、今年2年かけて段階的に拡充を行うとした背景や狙いについて伺う。 A 高齢化の進展に伴い、運転免許証の自主返納など様々な理由で、交通弱者の増加が見られます。また、わん丸君バスが減便となる中で、タクシージェットも、コロナ禍での利用者や運転手の減少により、減りつつあります。高齢者の生活を考えると路線が限られる鉄道やバスに比べ、時間や行先に柔軟性の高いタクシーが最も有用な移動手段であり、安定した供給が望まれます。今回の拡充により市内業者の需要を喚起し、タクシージェットの活性化の一端を担うことで、将来的な交通弱者の増加に備

え、安定したタクシーの供給確保を狙うほか、75歳以上の方が運転免許証の自主返納を判断する際の一助となり、交通安全の向上に繋がることを期待します。 Q タクシージェットもドライバー不足の問題があると聞きますが、事業者とのコンセンサスは取っているのか。 A 大手2社からは、歓迎すべき拡充で、本市へのタクシー供給も積極的に考えることができると意見聴取しています。体制整備のため、2年間をかけて段階的に体制を整えたいと考えます。



認知症サポーターのこれからの取組について



ピアンキ 恵子

フロイデで行われた地域福祉シンポジウムに参加した中で、取組の一つとして紹介されたのが、福祉教育の一環として、中学校で認知症講座を行っているというものです。調べてみると、すでに全国の小中学校で行われている例がたくさんあるようですが、実際に犬山市内の小中学校で認知症講座を行うことは大事な取組だと思うが、実施は可能か。 A 令和5年度に城東中学校、令和4年度には栗栖小学校と城東中学校で実施しており、これまでに延べ993人の子供たちがサポーターになっていただいています。過去には認知症サポーターを受講した城東中学校の生徒が、道に迷った高齢者を助け

た事例もあったように、地域での支え合いにつながってほしいと思います。認知症の方をオール犬山で見守ることができるよう、小中学校を含めた各機関に対する講座実施の働きかけを含め、引き続き取組を進めてまいります。



文化振興の拠点としての市民文化会館について



創犬会 大沢 秀教

文化芸術の拠点とされる市民文化会館だが、南部公民館を一体と考えても有効に活用するのは簡単ではない。大ホールが主である市民文化会館で犬山の文化創造ができていくのか。多様な文化芸術について、市民文化会館でどうやって活かしていくのか。創設される文化推進課は、文化振興の拠点としての市民文化会館にどう取り組んでいくのか。 A これから住みたくなる町は、文化力の高い町だと考えます。芸術文化を身近に感じられる場所が市内に存在する意義は大きいと考えます。市民文化会館は今後10年安全に利用できるよう修繕を加え、あらゆる活用を図った上で、将来のあり方を考

えていきます。新年度はコロナ禍により休止していた自主事業を再開し、子どもから大人まで楽しんでいただける公演などを開催します。また、貸館事業の新たな展開により、利用率の向上や集客数の増加を図ってまいります。創設する文化推進課においては、こうした文化振興施策を積極展開し、市民が文化に触れる機会を創出します。市民文化会館再生のための本気の挑戦をさせていただきます。



一般質問

成田富士入鹿線前原区間の整備  
と令和9年度完了予定



創犬会  
小川 清美

Q 都市計画道路成田富士入鹿線前原区間の暫定整備は、令和10年4月開通に向け進められてはいるが、現地はそれほど動いていない。計画から半世紀以上経ち、地元の住民のみならず、多くの皆さんが待ち望んでいる街路事業のため、今後の工事予定と現時点で完成目標年に変更がないか確認させていただく。

A 愛知県施工による都市計画道路成田富士入鹿線は、塔野地大群交差点から前原向屋敷交差点までの約1キロメートルを事業区間として整備を進めています。事業区間内で土壌汚染が確認されていますので、対応として全ての汚染土を撤去しながら道路整備を進める方針が示されました。具体的な工



事内容としては、(仮称)楼門高架橋の橋脚工事、汚染土の撤去工事、高架橋の橋台と橋桁の工事及び道路築造工事を進め、令和9年度に完成予定です。また、令和5年度の工事発注状況は、高架橋の全3基の橋脚工事が令和6年1月に契約され、汚染土の撤出に向けた大群交差点からの進入路工事は令和6年2月に契約済みであり、令和6年度にかけて実施する予定とのこと。

被災者の方にやさしい犬山市をつくるために



清風会  
沼 靖子

Q 被災者支援について、「被災者支援一覧表」を作成していただいたが、実際に他市町との情報共有などはあったか。

A 市として、被災者を支援できるメニューを洗い出しましたが、参考にできるものはなく、本市独自で作成しました。

Q 犬山市に避難された方に対して、その後のケアやサポートはどうなっているか。

A 愛知県弁護士会では「なんでも無料電話相談」を2月から実施していますので、こちらの案内の際には困り事について聞き取りを行っています。今後も被災者に寄り添った対応を心がけ、定期的には被災者の声を聞き、ケアしていく体制を構築していきます。



Q 初動対応と今後の課題について、市長の考えは。

A 最初の対応が万全ではなかったことは反省し、次に生かしていかなければなりません。これまでに多くの職員を被災地に派遣し、支援活動を続けており、今後もその姿勢は変わりません。そして、避難された方々の故郷とのつながりが途切れないよう、住んでいた自治体との連携を担っていく必要があります。避難された皆様に、犬山に来てよかったと思ってもらえるよう、引き続き寄り添った対応を心がけていきます。

五条川の美化と河川ごみの分別について



丸山 幸治

Q 五条川の雑草が多く非常に目につく。市はなぜ川底まで除草しないのかと質問を受ける事がある。県とのすみ分けを問う。

A 1級・2級河川は県、準用・普通河川は市が財産・機能管理を行っています。大口町は遊覧船が出る位水位が高いが、犬山市では陸地が多く雑草が生えやすい。最近、下流のリスパックさん付近が綺麗になったが、上流の羽黒地区の美化を待ち望む声も多く、県のしゅんせつの今後の予定を問う。

A 令和6年度は上流になる前川原橋から小弓橋までの区間を実施予定とのこと。河川のしゅんせつの実施については、河川の状況や市の要望を勘案して決定していくと聞いております。



Q 河川清掃後のごみの分別はスタッフの肉体的、精神的負担が大きい。集めた後の分別を市でできないか。

A ボランティア清掃活動は多く、相当の費用が必要となるため、市が行うことは難しいと考えています。

Q 河川ごみは可燃・不燃の袋を分けても結局全て出して分別する。専用の袋を用意してはどうか。

A 市の処理方法の原則上、袋の作製は考えておりませんので、引き続き分別にご理解とご協力をお願いします。

市道の白線道路標示の現状と改善について



日本共産党  
犬山市議員  
岡

Q 市道の路肩線や中央線の白線は、ほとんど消えているのが多い。代表例が犬山警察署北側の市道(写真参照)や長者町会館の北西角。ヒヤリハットが多発しているのが質問する動機の一つ。もう一つは最近の車は車線維持支援システムなどがあるが、白線が消えていると作動しない、だめじゃないかと思ひ質問する。

A 白線は安全で円滑な交通環境づくりを目的に設置しており、開発が進む自動車運転や車線逸脱防止システムは白線を検知して稼働するものもあり、白線の役割は高まっています。現状は、道路パトロールによる状況把握と土木常設員や各学校からの通学路改善要望を加え、緊急度の高い箇所を優先し、

順次引き直しを行っています。維持管理の重要性に鑑みて、全市道を視野に年次計画の確立、予算の確保、実施体制の確立等が必要ではないか。

Q 犬山市公共施設等総合管理計画で白線等については観察管理とし、巡視や通報により状況を把握し、補修等の対応をすると位置付けています。白線の引き直しを含めた既存道路の補修について、通行の安全に支障が生じないよう努めます。



一般質問

全国へ広がる  
富山型デイサービスのすすめ



日本共産党  
犬山市議員  
岡村 千里

Q 「富山型デイサービス」とは、年齢や障害の有無にかかわらず、誰もが住み慣れた地域でデイサービスを受けられる施設である。平成5年惣万（そうまん）佳代子氏ら3人の看護師が富山県初の民間デイサービス事業所「このゆびとーまれ」を開設した。富山型デイサービスは「小規模、多機能、地域密着」で利用定員は10〜20人程度。家庭的な雰囲気、誰でも受け入れ対応、地域との交流が多いことが特徴である。また、行政との連携で補助金制度、推進特区を経て全国展開された。現在では「共生型福祉施設」として国も推奨している。当市の事業者に進めてほしいと思うが、見解を示してほしい。

A 富山型デイサービスは、介護保険サービスと障がい者サービスを一体的に提供するものと認識しております。世代間の交流や子どもの情操教育などメリットがありますが、事業所の職員には、スキルや支援の構築など課題があります。そのため積極的に進めることは考えていません。とは言え、利用者が少ない事業所に対しては利用者確保につながるため、共生サービス制度の周知を行ってまいります。



道の駅は白紙……  
で、これからどうする？



清風会  
久世 高裕

Q 道の駅の白紙化については、後退ではなくむしろ一歩前進したものととして評価している。もともと道の駅は商業立地を促進するための「手段」として考えられていた。これまでの議会での議論の結果、商業立地を促す手段としては、道の駅に30億円以上かけるよりも、1億5千万円程度で済むとされる「下水道整備」の方が得策だと考えていた。合わせて、土地区画整理による市街化編入を進めるといふことだが、市の方針を確認したい。

A を進めていきます。土地区画整理については、今回のように土地利用の向上を目的とする場合は、組合施行方式が多くを占めています。その場合でも必要な経費を予算化し、土地所有者の皆様と一緒に積極的な姿勢で進めていきます。下水道整備については、新しいまちづくりを速やかに進めるため、市が先行してでも進めていきたいと思っています。



楽田の歴史から、  
地域住民が  
楽田の魅力再認識



清風会  
鈴木伸太郎

Q 本宮山へ登る途中の信貴山展望台は、2階に上れない。修復すべき。展望台は手すり破損しており、現在は使用禁止です。基本的には現状での活用としていきますが、軽登山客や地域住民のニーズの高まりを踏まえつつ、修繕を含めた利用方法を考えていきます。

Q 報発信に努めていきます。小牧長久手の戦いの舞台となった楽田と小牧市北部、各市別々でウォーキングマップを作成しているが、地域住民が地域の魅力を再発見するため、一緒に作成すべき。

Q 小牧長久手の戦いで秀吉が本陣を構えた楽田城跡（現楽田小学校）、楽田城を知らない地域住民や小学校に通う子ども達に、地域の魅力を再認識してもらうためにも、発掘調査をすべき。

Q 木曾街道の魅力をPRし、魅力を発信すべき。街道ウォーキングを開催するなど、地域の皆さんと一体となった活動を考えていきます。

A 平成25年、30年に試掘調査をしましたが、遺物は確認されませんでした。調査の予定はありませんが、楽田コミュニティなど他の団体と連携し、情



育休退園を解消できないか？



清風会  
柴山 一生

Q 「育休退園」とは、下の子の育児休業を取得すると、上の子が保育園を退園になってしまうルール。犬山市は山田前市長の時に3歳だった基準を2歳までに引き下げたが、子育て支援に大変前向きな原市長にもう一押ししていただき、育休退園を解消してはどうか。保育士不足が育休退園に踏み切れない理由と聞く。近隣の自治体でも育休退園は通常の対応だが、各務原市だけは育休退園を解消している。各務原市は20年ほど前から民営保育園の事業を進めているが、それも一つの参考にすべきだろう。

A さらなる保育士の確保に加え、受入れ施設の整備が必要であり、現状では難しいと考えます。本市は毎年10人前後保育士を採用していますが、国の4歳児、5歳児の配置基準改善に伴い、今後ますます保育士が必要になると見込んでいます。そのような中でも、段階的に育休退園の解消に向け、対応していきたいと考えています。

A 近年、働く保護者が増え、0歳児、1歳児の入園希望が増加傾向にあるため、育休退園解消のためには、



## 令和6年1月28日開催 犬山市議会 市民との意見交換会 ～皆さんのご意見とその回答～

### たくさんのご参加、ご意見ありがとうございました。

犬山市議会は、「犬山市議会基本条例」に基づき、市民の皆さんのご意見を市政運営に反映させていくため、「市民との意見交換会」を開催いたしました。

第1部では、名古屋大学名誉教授 福和伸夫氏による「いつか来る！南海トラフ地震に備えて」と題した記念講演会、第2部では常任委員会ごとにテーマを設け、皆さんの声を直接伺う形で意見交換を行いました。

分科会でいただいたご意見の一部を紹介します。



### 総務委員会 これからの町内会 私の役割

出席委員：☑鈴木伸太郎、☑諏訪毅、光清毅、小川隆広、畑竜介

No	市民からの意見	総務委員会の見解
1	町内会の未加入者が増えて困っている。また、転入者へ案内をするが、入会してもらえない。市の方で町内会加入促進のメリット等の宣伝をやってもらえないか。	町内会へ入るメリットではなく、町内会へ入る意義を考えたアプローチが必要だと考えます。互助・共助の基礎としての町内会の意義を周知する方法について研究していきます。
2	町内会長が、防災において重要な役割を果たすが、初めての方が多し。誰が町内会長になっても困らないように、具体的なマニュアルを行政で作成してもらえないか。	市では町内会で防災活動を行う際には「自主防災組織」を設置して具体的に活動してもらうよう啓発を進めています。今後も更なる周知を進めることを提案していきます。
3	ごみ集積所の掃除は加入者が順番にやっているが、未加入者は掃除をしない。また、ルール違反のごみ出しについての話もできない。	地域の問題については、町内会に入っていて、コミュニケーションをとることが必要なので、引き続き町内会加入のPRをするよう市に働きかけます。
4	働き盛りの世代は必死に働いていて、町内会の活動に参加できず、世代交代が進まない。負担軽減策など、根本的な解決が必要ではないか。	町内会役員の負担を軽減するため、令和5年度から広報配布を業者委託されました。社会構造の変化に対応した解決策が必要です。また成功事例を参考にしながら改善策を研究していきます。
5	高齢者にはパソコンを使えない人が多い。デジタル化が進んで困っている。	一部地域でデジタル町内会の実証実験を行いました。またLINEグループを取り入れて負担軽減を試みた町内会もあります。デジタルデバインド（情報弱者）対策を考えながら世代交代のためデジタル化底上げの支援について研究していきます。

### 民生文教委員会 心の健康について考えよう！

出席委員：☑久世高裕、☑小川清美、ピアンキ恵子、増田修治、岡 覚、沼 靖子

No	市民からの意見	民生文教委員会の見解
1	木曾川の歩道や五条川のウォーキングトレイルの散策は心地よい。歩くことで心身をリフレッシュできる。駐車場やトイレが少ないので、散歩コース途中に整備されるとより快適に活動できる。	健康志向が高まるなか、ウォーキング途中で利用できるトイレの整備需要は増えていく可能性がありますので、今後は注視し、委員会としても必要に応じて当局に要望等をしたしたいと思います。
2	ボランティア活動やイベント参加を通じて、地域の人々と交流し、コミュニケーションをすることで心の豊かさを感じることができるが、コロナ禍で活動が減ってしまった。	未だインフルエンザやコロナの影響があるなか、多くのイベントが復活して来ています。そして逆にコロナ禍でコミュニケーションの大切さを実感した方が多いかと思えます。一日も早くコロナ禍以前に戻ることを願っています。
3	ペットとのふれあいや音楽イベントの参加も心を豊かにするが、ペット同伴で入れる店舗が少ないことや、イベント開催場所の不足が課題。	ペット同伴店舗は、基本的に民間に期待するところですが、民間店舗に協力を呼びかけていきたいと思えます。また、公共のイベント場所については、今後の課題と捉えています。
4	美術館や文化施設を訪れ文化的な活動を楽しむことが心の健康に繋がる。現代美術を鑑賞できる施設や仲間が集まって活動・発表できる場所が不足している。空き家を活用してコミュニティスペースや喫茶店を開設するなど、地域の活性化に繋がる取組も考えてほしい。	芸術を楽しむ機会は重要です。また、空き家を上手く活用して地域の繋がりを深めることも大切です。委員会としても、文化発信、交流の場を設けられるよう提言していきます。
5	読書も心の健康に重要。図書館で本を借りることでもっと読もうという意欲が湧く。図書館の閉館時間が早いいため延ばしてほしい。高齢者がそこまで移動する手段の拡充もしてほしい。	図書館閉館時間について、当局と協議します。また、委員会としても移動手段の拡充は必要性を強く認識していました。令和6年度からタクシー助成制度が拡充されています。高齢者の移動手段の拡充については、引き続き努力していきます。

### 建設経済委員会 みんなで話そう みんなの公園

出席委員：☑玉置幸哉、☑丸山幸治、島田亜紀、岡村千里、柴山一生、大沢秀教

No	市民からの意見	建設経済委員会の見解
1	家族でお弁当を持って行けるような公園、日陰スペースや休憩場所が充実した公園がほしい。	家族で楽しめる公園などの整備が進むよう、議会としても引き続き議論していきます。
2	公園の清掃作業などは、市からの委託費で町内会が行っていたが、高齢化が進み、実施が困難になってきている。	令和5年度建設経済委員会での議論を受け、今後も町内会が地元の公園に愛着を持って維持管理していただけるよう、市からお支払いしている委託費が令和6年度から増額されます。
3	高齢者が増えているので、健康器具や背が伸ばせるベンチなど、住民の健康につながるような器具を公園に設置してほしい。	市が設置する公園の遊具の設置などに関するご意見は、町内会を通して市へ要望書を提出してください。
4	道の駅、屋内遊具施設を作る計画はどうなっているのか。中途半端なものは作らないでほしい。	令和6年度施政方針の中で、道の駅整備計画については白紙とし、屋内型キッズスペースを「ヨシツヤ犬山店」に整備することが示されました。市の主要施策であり、引き続き、議会としても注視していきます。
5	パークPFI（公園の整備を行う民間事業者を公募し、選定する制度）は、市の収入になるのか。	民間事業者が得た売り上げの一部を市の収入とする方法もあります。民間活力を導入した公園整備は市の総合計画にも明記されているため、適切に整備検討を進めていくよう、市に求めています。



# 表紙写真を募集します!!

犬山市議会では、より市民に親しみを持ってもらい読んでいただくための取り組みとして、次号の表紙写真の募集をします。

## ●募集要件

- ・縦撮りを原則とし、圧縮等をしていない高画質画像
- ・データでの提供が可能。
- ・犬山市に関する写真(風景・人物・絵など)かつ、著作権の侵害に該当していないもので未発表のもの(人物を含む場合には本人の承諾を必ず得ること。)
- ・表紙に合わせるための画像の微調整に同意できる。
- ・写真使用料は無償とすることに同意できる。

## ●応募方法

- ・期限 令和6年6月26日(水)まで
- ・提出先 犬山市議会事務局
- ・方法 住所・氏名・連絡先・写真テーマ名を記入して、写真データを添付し、メールで応募
- ・結果 採用された方には犬山市議会事務局より事前に確認の連絡をさせていただきます。



## 編集後記

市議会広報委員会  
小川 隆 広

市議会プレゼンツ「市民との意見交換会」に沢山お出かけいただき、ありがとうございました。参加いただいた皆様とは、地震・災害への備えについて意識を共有することができたと思っています。こういった機会に市議会を近くに感じていただけたのであれば幸いです。さて、今議会では防災に関わる様々な一般質問がありました。私たちも震災に関する様々な課題に向き合っています。皆様におかれましては災害への備えや家族との話し合いをお願いいたします。

### 広報委員

- 委員長 畑竜介
- 副委員長 玉置幸哉
- 委員 増田修治・小川隆広・島田亜紀・沼靖子

## 次回6月定例議会 日程予定

日	月	火	水	木	金	土
6/2	3	4	5	6	7	8
	再開日				一般質問	
9	10	11	12	13	14	15
	一般質問			一般質問		
16	17	18	19	20	21	22
	議案質疑	全員協議会	委員会			
23	24	25	26	27	28	29
	委員会	最終日				
30	7/1	2	3	4	5	6

6月定例議会にて審議・審査する請願・陳情の受理は5月24日(金)正午までです。

## 議長交際費はこうに使われました

### 令和5年度

交際費の項目	件数	支出額
慶弔	4	26,320
手土産	8	35,485
接待	5	8,434
食費	2	7,585
会費	1	6,000
災害義援金	1	20,990
合計	21	104,814

令和6年3月31日現在 (単位: 円)



政務活動費の収支報告はこちら  
(全ての収支報告を公開しています)